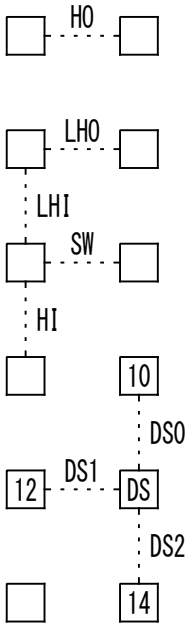

ジャンパ位置 プロット図（ MITSUMI D359T3 ）
S=N/S

1. ジャンパ（ ショートピン ）の機能概要一覧表（ MITSUMI D359T3 ）

ジャンパ	機能概要（「端子 nn」の端子は 34 ピンのピンヘッダ端子を、nn はピン番号を表す ）
DSO	端子 10 : DRIVE SELECT 0 入力
DS1	端子 12 : DRIVE SELECT 1 入力
DS2	端子 14 : DRIVE SELECT 2 入力
HO	HIGH DENSITY 出力
HI	DENSITY 入力
SW	1MB モード自動切替
LHI	DENSITY 入力を反転して扱う（ 通常 HIGH = 2.0MB だが、LOW = 2.0MB として扱う ）
LHO	HIGH DENSITY 出力を反転して扱う（ 通常 HIGH = 高密度だが、LOW = 高密度として扱う ）

本プロット図に記載しているジャンパ端子は、奥側に FD 挿入口を向けた状態で基板表側（ 34 ピン端子実装面 ）を上から見た、見下げ図として記載している。
FDD を反転させて基板裏側を見る場合、ジャンパ端子の配列も反転するので適宜読み替えを行うこと。

工事名称 FDD 動作設定ジャンパ プロット
工 事
設計図

図面名称 ジャンパ設定表（ MITSUMI D359T3 ）
縮尺 N / S

試運転の資料館
Library of Shiunten